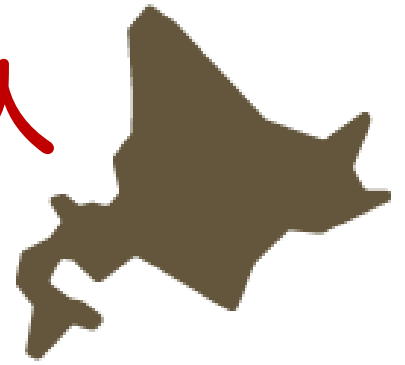


カルチャートーク

開拓使のお雇い外国人 と北海道の近代化



2019. **8.31** 土

13:30~15:00

参加無料

先着40名

会場◆札幌市資料館 2F 研修室

地下鉄東西線「西11丁目」1番出口から徒歩5分
札幌市中央区大通西13丁目

講師◆北海道史研究家 関 秀志（セキ ヒデシ）氏

北海道開拓記念館（現北海道博物館）元学芸部長

概要◆明治2年（1869年）に政府が設置した開拓使は、欧米の技術文化を積極的に取り入れることに力を注ぎ、アメリカ人など多数の外国人専門家を招きました。彼らの活躍は、地形・気象・地質・地下資源の調査、洋式農法の導入、官営工場の経営、炭鉱の開発、道路・鉄道の建設、札幌農学校の創設、生活文化の改善など広い分野におよび、当時の北海道は外国技術文化導入のモデル地区の役割を果たし、その後の北海道・日本の近代化に大きな影響を与えました。その実態と歴史的な意義について述べます。

参加お申込みについて

電話（011-251-0731）、FAX（011-271-5921）、HP応募ボタン（<http://www.s-shiryokan.jp/>）にて受付。

行事名「開拓使のお雇い外国人と北海道の近代化」、氏名（ふりがな）、電話番号をお知らせください。

※受付期間：7月11日（木）～8月24日（土）9:00～17:00

※定員に達し次第締切とさせていただきます

主催・申込先：札幌市資料館